



2020年5月15日

各位

会社名 ユニデンホールディングス株式会社
代表者 代表取締役会長 藤本 秀朗
(コード番号 6815 東証第1部)
問合せ先 財務経理部 金城 一樹
(TEL : 03-5543-2812)

過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び決算短信等の訂正に関するお知らせ

当社は、本日付で過年度の有価証券報告書等の訂正報告書を関東財務局に提出するとともに、過年度の決算短信等についても訂正を行いましたので、下記のとおりお知らせ致します。

1. 訂正の経緯及び理由

当社は、当社の連結子会社である Uniden America Corporation (以下「Uniden America」) において、一部客先との基本契約とは異なる任意契約を締結した上で処理された売上計上や、未出荷売上計上による売上計上時期の適切性に関する不適切な会計処理が実施されたことが判明いたしました。

この事実を受け、2020年1月25日より、調査の中立性、客観性の確保のため、専門性の高い第三者機関である会計事務所および当社とは利害関係を有しない外部の法律事務所に、事実関係の把握及び再発防止策の検討を目的とした調査を依頼いたしました。

2020年3月11日、上記 Uniden America における不適切な会計処理の判明事実に加え、売掛金のリエージング(支払期限の延長)ならびに、営業部門責任者以外にも不適切な行為に関与していた従業員が存在していた事実が判明しました。また、当初の調査範囲に追加して、当該不適切な会計処理の事実関係の解明及び、類似する取引の有無の確認、Uniden America 以外の販売拠点における同様の事象の有無の確認のため、Uniden Australia Proprietary Limited (以下「Uniden Australia」) 及びユニデンジャパン株式会社に関して同第三者機関による追加調査が実施されました。

追加調査の結果、2020年4月30日、Uniden Australia において、売上の前倒し計上および委託販売と見做される販売手法による売上の早期計上、リベートの計上時期の繰延べ等の不適切な会計処理の事実が判明したとする調査報告を受領するに至りました。

Uniden America および Uniden Australia における不適切な会計処理の実態に関する調査内容結果を受け、当社は2019年3月期以降の売上高、売上原価の計上時期の修正等の必要な訂正を行うことといたしました。

2. 訂正の主な会計処理

(1) 各四半期に計上されていた売上高のうち、翌四半期以降に計上すべきであった売上および、それに伴う売上原価、売掛金、製品在庫金額の修正。

(2) 各四半期に計上すべきであった、顧客に対するリベートの計上(売上高の控除)

※第三者機関より受領しました調査報告書は概要をまとめ次第、速やかに開示をさせていただきます。

3. 本日提出した四半期報告書及び過年度の有価証券報告書等の訂正報告書

(1) 有価証券報告書

第54期(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(2) 四半期報告書

第54期第1四半期(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

第54期第2四半期(自 平成30年7月1日 至 平成30年9月30日)

第54期第3四半期(自 平成30年10月1日 至 平成30年12月31日)

第55期第1四半期(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

第55期第2四半期(自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)

第55期第3四半期(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

3. 本日公表した四半期決算短信及び過年度の決算短信等の訂正

平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

※2020年3月期決算発表につきましては、2020年3月期第3四半期決算の監査手続きの遅れ、及び新型コロナウイルス感染症拡大対策の影響により、当社グループの決算作業ならびに監査法人による監査手続きに遅れが生じていることから、発表を延期することといたしました。

当決算発表の具体的な日程につきましては、決算作業および監査終了の見込みが立ち次第、速やかにお知らせいたします。

4. 訂正による連結業績への影響額

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額	影響率
第 54 期 平成 31 年 3 月期 第 1 四半期	売上高	4,688	4,324	△ 364	-7.8%
	営業利益	762	578	△ 184	-24.1%
	経常利益	809	622	△ 187	-23.1%
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	560	373	△ 187	-33.4%
	総資産	36,968	36,782	△ 186	-0.5%
	純資産	29,395	29,209	△ 186	-0.6%
第 54 期 平成 31 年 3 月期 第 2 四半期	売上高	10,516	10,186	△ 330	-3.1%
	営業利益	1,397	1,232	△ 165	-11.8%
	経常利益	1,449	1,283	△ 166	-11.5%
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,000	840	△ 160	-16.0%
	総資産	37,709	37,548	△ 161	-0.4%
	純資産	30,049	29,888	△ 161	-0.5%
第 54 期 平成 31 年 3 月期 第 3 四半期	売上高	16,540	16,062	△ 478	-2.9%
	営業利益	2,105	1,856	△ 249	-11.8%
	経常利益	2,158	1,909	△ 249	-11.5%
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,475	1,233	△ 242	-16.4%
	総資産	37,221	36,985	△ 236	-0.6%
	純資産	30,436	30,200	△ 236	-0.8%
第 54 期 平成 31 年 3 月期 通期	売上高	21,261	20,669	△ 592	-2.8%
	営業利益	2,647	2,294	△ 353	-13.3%
	経常利益	2,735	2,381	△ 354	-12.9%
	親会社株主に帰属する 当期純利益	1,676	1,380	△ 296	-17.7%
	総資産	39,610	39,318	△ 292	-0.7%
	純資産	30,691	30,399	△ 292	-1.0%

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額	影響率
第 55 期 2020 年 3 月期 第 1 四半期	売上高	4,781	4,767	△ 14	-0.3%
	営業利益	699	690	△ 9	-1.3%
	経常利益	597	588	△ 9	-1.5%
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	186	120	△ 66	-35.5%
	総資産	39,383	39,036	△ 347	-0.9%
	純資産	30,293	29,945	△ 348	-1.1%
第 55 期 2020 年 3 月期 第 2 四半期	売上高	8,343	8,368	25	0.3%
	営業利益	934	946	12	1.3%
	経常利益	823	823	0	0.0%
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	384	338	△ 46	-12.0%
	総資産	39,427	39,105	△ 322	-0.8%
	純資産	30,412	30,090	△ 322	-1.1%

株主及び投資家の皆様をはじめ関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛け致しましたこと、深くお詫び申し上げます。

以上